

●暮しのアクセサリー④

暮しのヒント

矢野 有 尚

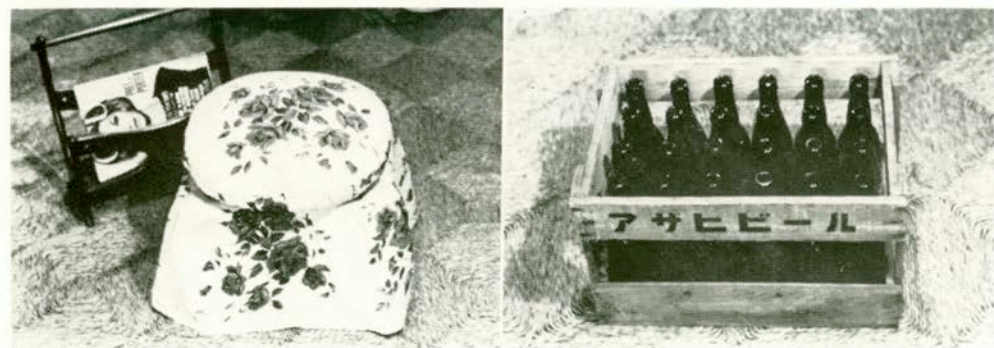
海と山にかこまれた神戸とはいえ、七月にもなるとやはり暑さはしのぎ難く、ともすれば自分の大切な日課も暑さのため忘れがちになるこの頃です。

夏の暑さから少しでも快適な涼を求めようと色々と頭をなやませていられることでしょう。

室の中を良く整理し風通しを考え室内での団楽をより以上楽しくさせる事は主婦にかせられた責任でもあるように思はれます。そこで今日は整理整頓と実用性をかねた主婦に出来る日曜工作を御紹介してみよう。

箱を使った腰かけ(ビール)モダンなりビングキッチンにむき出しのビールの二ダース箱が巾をきかしてはいても格好が悪い、ともすれば飲みすぎたり、踏みたり、ひっかいたりする事もある。そこでこのビール箱を腰かけにしてみました。

今迄にセットされているテーブル、イスの外によく配置を考えビールの中味の入っているままの箱をセットします。そこで箱の大きさとほぼ等しい形にダンボール若



しくは新聞紙をさいだんし、ふたのかわりにして下さい。あとは室内に調和のとれる布をえらび側面に沢山のブリーツを取ったカバーを縫い合せ、あらかじめセットされたビール箱の上からすっぽりかぶせて下さい。その上に同じ布で有り合せのクッションなり又はビール箱の大きさに合はせた座ぶとんを作り上げればそれで出来上りです。

ビールを冷やす場合簡単にカバーを取りはずし何本かのビールを冷蔵庫に入れ空いたビンを元の箱におさめ、もとおりに椅子にして使用し、何時か全部空になれば酒やから新しいものを、こうかんしてもらえば夏の間は快適な椅子として使用出来ます。高さ座り心地の点で申し分のないものです。今迄空間であった所に固定した椅子が一つふえた事は思いがけないほどちょうほうなものです。何か室内に花でも飾った様な楽しいふんいきをかもし出してくれませう。

この様なちょっとした、ヒントが暮しに良く映え、心にゆとりを持たたしてくれる事でしよう。

(くらしのデザイナー)

お中元に
神戸の味

瓦煎餅



神戸三宮トア・ロード
本店③1番 2番 3番
南店③1 6 1 6 番

●電話ご一報次第参上、商社マークせんべい
(地方送り海外発送承ります)



だれもが選ぶ
コクのある酒
灘の生一本

清酒
大黒正宗

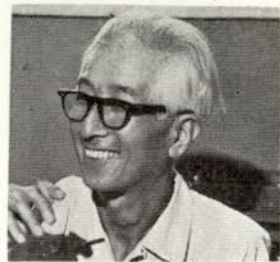
安福又四郎商店醸

お お ま じ め

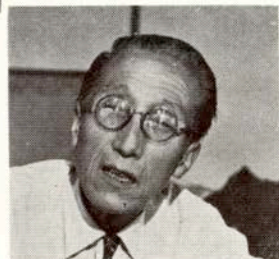
戦争 甘辛



阪 本 氏



竹 中 氏



古 林 氏



吉 沢 氏



柳 田 氏

あまから
特集②座談会

勝 郁 楽 陽 一

喜 独 義

本 中
林 沢 田

▶出席者

阪 竹
古 吉
柳

まん頭を喰へても、コウコツと
酔ったようになるよ!

阪本 甘辛談義というけど、俺な
んか全然甘いもんじゃないなあ。
竹中 でも戦時中なんかのお酒の
ない時は甘いもん喰ったでし
ようが。

吉沢 いや、この二人はね、甘い
もの喰わなかったんだ。アルコー
ル飲んどったよ。私の商売上(業

剤師)の配給があるでしょう。アルコールの入った薬は全部調合して飲んでたよ。

阪本 ひどい目に会ったなあ。何ちゆうもんか知らんけどアルコールみたいなものを調合するんだ。それで悪酔いしちゃってねえ。

吉沢 なあに悪酔いなんかね。お前んとこへ来て朝からいけるんで、ちゅうて喜んでたじやないか。(一同笑)

阪本 あれはいつ頃だったかなあ俺が浪人中だよ。追放でね。西宮の海岸でジンギスカン鍋をやって飲んだやろ、死んだ松村小琴なんかと一緒にね。いい気持で飲んで眼がさめたら君の家へ行ってたんだよ。ところがだ、朝起きたら頭が痛くてね。あの時の酒はありゃあ一体何だね。

古林 あれか、あれは風邪薬やセキ薬だよ。(一同爆笑)

阪本 あれがあたっちゃったよ。インチキ酒だよなあ、あれは。

吉沢 勿論だよ。まともに売ったら税務所から一寸こい云われるからなあ。(一同笑)

古林 阪本さんは戦時中も甘いものに魅力なかったんか。

阪本 ない。全然ないね。

古林 僕はね、戦争中弟子に名古屋のアメ屋の息子が居ってね、これと農村から来る学生が小豆を持って来てぜんざいを作ったんや。そして僕は招待してくれるんだが、飛んで行ったなあ。あれはうまかったわ。三、四年前に酒を半年ほど止めたことがあったがねその頃は好んでマンヂユウを喰ったよ。ところがこいつを喰うと酔ったような気持になるんだ。

阪本 そうかなあ。マンヂユウ喰

っても酔わんよね。いい気持にはならんよ。

竹中 いやあ、いい気持やで。マンヂユウに限らず生菓子は出来てから三、四時間が生命や。それ過ぎるとまずいねん。この時間のうちに食べると、これはもうトロリッとお酒に酔うたような気分になるわ。

阪本 マンヂユウ喰って酔ったような気になるなんて、よっぽどうかしててるよ。そりやあね、その頃脳軟化症にかかったんや。竹中 いや、酔ったようなといえど一寸おかしいけど、一種コウコツとなるんだな。(表情豊かに説明する)

阪本 あんなもん喰ってコウコツとなるかよ。おれは酒のみで有名やけどね、ところが洋酒を飲まないだらう。ビールを飲まないだらう。それで飲んだら寝ちゃうだらう。そして酒のんだら色気がなくなっちゃうんだ。

古林 僕の説じやね、還歴を過ぎたらビールぐらいが一番無難だぜ阪本 いや、しかしおれはビールはあんまり好かんね。あつビールがないわ、持ってこうか。(一同笑)

古林 しかしビールは健康にいいです。

阪本 いやあんなもんあかんわ。

吉沢 うまいのは酒が一番だね。

阪本 これは昔から意見が合わんのや。ビールみたいな飲みやすいもんないいうて叱られるけど……ただビールがうまいと思っただけだ、昔アルトハイデルベルクに行った時に。メルシというピヤホールに入ったんだよなあ。小弓というわしの娘と一緒にね。あ

の時は飲んだなあ、昔のケティとカールとの話を思い出しながらビールを飲んだんだ。その時はビールがうまいと思っただけ。けども日本に帰ってからはビールは飲まんあ。

古林 しかしビールほどお客の接待に便利なものはないよ。わしんとこは正月三ヶ日ずつとビールや百本ほどズラッと並べると勝手に栓を抜いて飲めばいいんだ。これやったら奥さん正月の間ゆっくりテレビ見てられるわ。全く合理的なドイツ人の飲み物やと思うね吉沢 それも夏はいいが冬に冷たいビールは飲めんやろ。

古林 いや冷やしはせんよ。冷たければストーブの前に置いてけばいいんだ。

阪本 だいたいビールはズボラな人間の飲み物だよ。合理的ってことは裏返せばズボラだってことだ(辛党同志の間でさかんにビールの酒の内輪喧嘩いや大変です)

一杯はいると

ピンと頭が冴えてくる

阪本 だいたいいうて大してうまいもんじやないね。酒というものは。

吉沢 そいじや止めっちゃえや。

(一同爆笑) 俺はうまいと思うねこんなうまいもんはないと思うからメシを喰わん。(一同笑)

阪本 俺の場合はね、悪循環なんだ。俺は憂鬱主義者でゆううつを感じんだ。そうするとふつと酒を飲んでみたら。飲むとゆううつが少しまぎれる。飲むと酔いがさめたら又ふつと淋しくなる一種のセンチメンタリスの為す情

ない業だね、わしの酒は。だから酒のまん人はうらやましいわ。

吉沢 そういう時あるな。ほんとにうらやましい。なんで酒のまんですむのかとね。

古林 僕は逆やな。酒のまん人は気の毒やなと思う。

竹中 私はねフルに働けるという時間を非常に享受出来る立場に立つことの出来る人はね、酒を飲まない人間じゃないかと思うね。

古林 しかしね。酒の効果も大いにあるんだ。僕はね、若い頃は夕方飲むと夜中に酔がさめるでしよう。そうすると非常に頭がさえてくるんですよ。酔いざめはムチャクチャに頭がさえてね。本を読むのも早いし原稿書きも早い。論文見るとその人の論理の間違いが一目で判るんだ。そりや酒飲んではどう働いたもんでせ。

竹中 そりやあ判るけどね。あなただはそういうふうにして時間を圧縮してお使いになるでしよう。こっちはやね、コンスタントにずっと来てますわ。まあどっちがいいとは云えんけど。

阪本 僕は前の晩に酔って熟睡した翌朝が一番能率が上るな。これトインビーの「歴史の研究」やけど、これの解説本スマディユーのね。これが二冊あるんだけどね。

前の晩に酒を飲んでぐっすり寝たね、朝パツと起きるのよ。四時頃ね、それから読み出して九時頃までに全部読んでしま。パツパツパツとね、前の晩飲んでたらこんなもんボロクソやで。(笑)

竹中 またえらい酒の広告しよるなあ。これ僅か千頁足らずの本や飲まいでもやね、僕やったら五日で読むよ。

阪本 俺は二日でしまいや。

竹中 そりやあ酒の勢を借りて読むんやろが。僕は借らずにコンスタントに五日で読むんやで。

古林 両方の流儀があってもええと思うんだ、そういうことはね。

しかしだね酒がないと人生というものは一寸損なんと違うか。

竹中 損やあらへんて。甘いもんがあるがな。一寸も損やあらへんで。あんたにはお菓子を作るの



を側で見ながら食べるちゅうような楽しみは知らんやろが。そういう人は損やなあと私は思う。

阪本 俺はつまらない人生もあるものよなあとと思う。(一同爆笑)

竹中 あのマンジュウを作ってる美しい景色、あの香ばしい匂い。

これを知らずに酒飲みは死ぬのかわいなあ、哀れなるかな、と私はこういうような気になるよ。

阪本 俺はアンコロだとかマンジ

エウだとか、甘いものを食う人の気がしれんなあ。

竹中 あんたのお酒をなあ、色がええとか盃がええとかいうてんのと同じこっちゃやで。私は昔から小豆のアンは大好きでね、これを一回

は食べなんだらおれんは。

阪本 アンコと聞いただけで酒が不味うなるわ。あんたは異常体質だよなあ。(ゆう然と盃を傾けていた阪本さん妙な顔をする)(一同爆笑)

柳田 酒のみが酒を飲むのを楽しむがごとく、甘いもん好きはやっぱ甘いもんを楽しみますよ。形から色から手ざわりまでね。

古林 それで竹中さん、あんた歯はしないや。私は入れ歯一本もあらしませんで。

竹中 私は歯は悪いなあ。これは負けや。この話になつたら負けやなあ。

阪本 酒を飲んでる時は二重の人生が送れるんだよ。ひょうひょうとした酔った時の考え方とさめた時の別の考え方、二重の天国だよな。

古林 矢代真介さんね、あの人が桃山大学作るいうて相談に来よったんや。そしたら一升瓶を空にしてしまよった。それでね、クリスチャンやつたら酒飲まんのと違

いますか「いうたら」酒を飲まずに庶民の心は判らん。庶民の心が判らずに説教してもそれは空念仏や」といよいよ。正にその通りだと思ふな。

阪本 そりやうまいこと云つたもんやなあ。

人生の交歓は酒あってこそ、いいや、饅頭でもいいけまっせ、

古林 この間ドイツに行った時、

ボンからフランクフルトまで汽車で行ったんだ。六人のコンパイトなんやけど五人はドイツ人なんだ。そこへビール売りに来たから買って飲んでたら欲しそうにしているからビール飲みませんかいうて配給したんだ。同室のドイツ人にね。そしたら一ぺんに打ち解けてしもうてね。お前のドイツ語は上手や云うから歌も知ってるで云うて懐しのメロディを歌ったら合唱会になってね。それもう話がはずみました。これがね、マンジユウやったらああはいきませんで。

(一同爆笑)

竹中 いいえな、そんなことおますかない。僕はこの間特急に乘ったんや。隣に七十ぐらいの爺さんが乗ってて、梅田の駅で「おじさんもうマンジユウは食べなはんや」と家族の人に云われとるんだ。おもしろいこと云われよるな、この人はと思ってた。たら名古屋へ着いた時ですわ。名古屋でマンジユウ売ってるんですわ。そしたらおじさんマンジユウ買って来よった。三包もね。そいで聞いてみたんですわ「あんさん失礼でございますけど、さっき大阪で奥さんにえろう止められてはりましたやないか」ってね。ほんなら「実は私三月ほど前に胃カイヨウで手術しましてな、ほんで家内があないに云いよりますねん。これは一寸息子の家に持ったりしますねん」ってね。実はそのおっさんマンジユウ食いたいんや。まあそういうことでマンジユウでも話はでけまつせ。(笑)

古林 そやけどそれは隣の人のだけやろ。こっちは六人やで。

竹中 いや、そりやあ特急はやなあ、二人だけの椅子やがな。向い合うてへんから二人きりしか話でけへんが。(一同爆笑)

古林 いつも旅行しては母親に、叱られるんや。マンジユウ買うてこんいうてね。でもねこっちがマジユウ食べんもんやからね。だから僕はあの名古屋のナカバシマンジユウね。あれをナヤマシマンジユウ云うんだ。夜行や特急に乘ってたらなかなか買われないんで悩まされるかな。(一同笑)

阪本 あんなマンジユウをうまそうに食ってるのを見るけど、あんなもんよう喰いよるなあ。

竹中 そう云うのは一寸暴言やで(笑) もう一つおもしろい話があるねん。これも特急に乘っててやけど、マンジユウが喰いとうてね。それで名古屋へ着くと同時にパーっと走ってお茶と一緒に買うて来たんや。そしたら私の隣に座ってた年配のオッサンもマンジユウ二包買ってきた。私はお茶を買ったんで後から席へ戻ったんやけど、そしたらオッサンもう包み開けて三つ目を喰いよるんや。よしほんならわしも負けずと喰うたら思うて食べたんや。ところが私が半分もすまんうちにオッサン一包みすんでしもうた。一包みゆうたら十です。もう止めるか思ってた横目で見てたら止めよらん。二ツ目の包みを開けよんねん。そして十三喰って止めよった。それお茶も飲まずにやで。よっぽどお茶あげましょか云おう思うたんやけどね。

古林 まんじゆうを、じゆうさん(あきれて、竹中さんを見つめる)

竹中 そりや、十三、わたしから十ぐらいは食べまつせ。(阪本さん、思わず、ついでのいた銚子をおろして、古林さんと顔を見あわせて、長嘆息)

古林 ようマンジユウをそれだけ食べよるな。それだけ喰える食欲がうらやましいわ。

竹中 いや、案外朝めし代りのマンジユウやったかもしれまへんで(一同爆笑)

阪本 そんな話止めようやないか(一同爆笑) 異常体質なんやから十三喰おが十四喰おがしやないやないか。マンジユウのマの字を聞いただけで吐き気がするわ。

(一同爆笑)

古林 あんたおうすなんかの時はどうやねん。

阪本 いやあかん。わしはカフエインに弱いんだ。マンジユウとかおうすとかね、そういう外道の世界には俺は入らんないんだ。(一同笑)

古林 外道とはちよつとひどい。僕はナヤマシマンジユウやったらよう食べて四分の一やね。

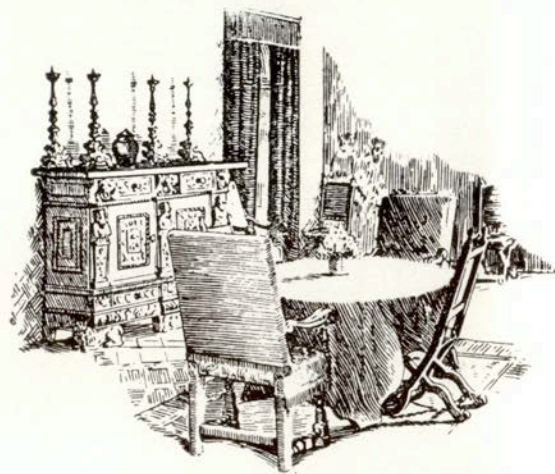
阪本 十三喰うなんて想像を絶するね。そんなに喰うと胃かいようになるよ。

竹中 いやあ、なったって満足やと思うわ。あんたからかてなったらそう思うやろ。

古林 僕等はならへんで。胃かいようなんてものはね、酒と何の関係もありませんわ。僕等の大学の連中みてるど飲まん奴がみな胃カイヨウで手術しよる。

竹中 そうかなあ。僕が知ってるのは飲む奴かみな胃カイヨウになるがなあ。(一同、腹をかかえる)

家具・室内裝飾・工芸品



永田良介商店

大丸前 TEL { ③ 5 5 2 0
③ 1 2 9 0

呉井陳設

みよーや

神戸大丸前

電話神戸(3)三三八八〇九番

大阪店阪神百貨店三階

電話大阪(0)五五四八番

姫路店やまとやしき百貨店三階

電話姫路(0)一二二一番

衣裳部三宮町三丁目柳筋

電話③五一六五番



株式会社寿本舗 > 神戸市生田区北長狭通1

TEL(3)0381



お菓子の

コトブキ
コトブキ
コトブキ
コトブキ

古林 それで僕は家内に云うんや飲まん。でも胃カイヨウになるんや。つら飲んだ方がましやとね。阪本 わしの知ってるの、マングジュウはつきり食べとったのがおつてね。君マングジュウ喰ったら胃カイヨウになるぞ。ゆうとつたら「そんな関係ありません。酒の方が悪いです」いいやがねん。そんなら喰うだけ喰うてみいゆうたらコロッと死んじやったよ。(爆笑) 結局マングジュウが彼を死なした。(一同笑)

柳田 いやそれはマングジュウの喰い過ぎがですよ。酒かて飲みすぎたらなりますよ。

鰻頭攻めにたじろぐ

辛党勢ノ

竹中郁さん大奮斗

古林 昔から酒は百薬の長というべし。そういふ飲み方をすればいいんだ。度を過すと百毒の源になる。この飲み分け方が大事なんだよ。今の若い連中にはでけんや。マングジュウも竹中さんは食べ方をわきまえてるから胃カイヨウにならんや。(一同爆笑)

阪本 だから君や僕等みたいに酒の飲み方をわきまえてる人間は、それを教えてやらないかん。

古林 あね。それはとにかく酒は飲み残せということなんだ。帰りがけに勿体ない思うてグツと飲むでしよう。あれで失敗しよる。残った酒と自分の身体とどっちが勿体ないかというんだ。飲み残しが大事なんだ。

阪本 俺なんかいつも飲み残すなあ。

古林 本当の酒の飲み方はね、飲み残すよりも初めからチビリチビ

リと飲む。日本人だけやで、ビールをガブ飲みするのは。僕はあれで太恥かいたんや。ドイツではジョッキのビールの音楽聞きながら一時間ぐらいかかって飲むんだ。ガブ飲みは向うでは一番お下劣な飲み方で「流し込み」といってドイツでは笑われますよ。ビヤザウヘンといつてね。トリンケンでなければいけない。

吉沢 僕はね、この日本の盃は非常に良く考へてあると思うんですよ。日本酒はアルコールが多いからチビリチビと飲むために盃はこしらえてある。それを献盃とかいって無理に飲ませるでしょう。あれはいかんよ。

阪本 そらそう。酒は思うままに飲んでこそうまいんだ。他人には支配されたくないね。

吉沢 自分のペースで飲まんて駄目だよ。内臓の働きでアルコールを酸化させてエネルギーを作ってるんだから、その内臓の働き以上の早さでは飲まんことだ。それ以上の早さで飲むから内臓が処理しきれなくてアルコールが血液の中に入ってしまう。

古林 酒を飲むなら自分のペースで無理をせずにくらでも飲み残すということだね。ただ酒はね、店によつてゴマカシがあるし、場所によつても違う。秋田の人が云つてたけど、秋田の二級酒が東京では一級酒になる、もつともこの家のゴマカシがないのでさつきから酒ばかり飲んでるけど。

(一同笑)

阪本 秋田も酒どころだけど、秋田の酒と灘の酒とをくらべてみると、やっぱり秋田の酒はまずいね。竹中 そやろう。マングジュウには

ピンク・コーナー



英国のえらい大臣が、若いモデル嬢にちよつとよめいたおかげで、大臣のイースを棒にふるという事件がありました。大臣の奥さんというの、女優出身の美しい人だけに、この「よめめき大臣」の評判はあまりよくありません。しかし英国流の家庭を知っている人なら、かえって男性の方に同情したくなるでしょう。

英国の上流家庭ともなれば、さすがは紳士、淑女のお国柄だけあって、あまりハンタないマネはできません。「そんなおセンチはおしましわ」とやられると、それでおしまい。英国の淑女教育専門の学校になると、寄宿舎で小さいときから寝相にも厳重なルールがあることを教えます。つまり、仰向けに寝て、足先は毛布のそとに出しておかねばなりません。そして両手は胸に組み合わせておくこと。教育の力は偉大です。夫婦だけの寝室でも、この教育の成果は現われます。両手を胸に組み合わせて、両足をそろえて真っすぐのばしているところは、まるで「聖女」の彫刻のようですが、そばにいた男性の方は彫刻を抱いてみてもしかたがない。そこで、同じ悩みの紳士たちが集まって、たまには彫刻でない女性を抱いてみたいということになる。かくて英国に紳士ばかりのクラブが発達します。(T)

ゴマカシはないで、十円のは十円の値打や。三十円のマンジュウには三十円の値打があるので、酒より正直やな。(一同爆笑)

古林 僕はゴマカされるのがいやや。それで外へ出たらこの頃はビールばかり飲むんや。年も年やしな。(笑) 酒で面白い話があるんだ。僕の弟子が大阪のキタで大衆食堂やってるんやけど、そこはキタで唯一軒酒に水一滴混ぜんのや。伏見の振袖使ってるけど純粹のもの出しよ。ところがこの頃の若い連中は口がおかしいんですよ。妙な雑酒飲むからね。その店へ若い連中が来て、この酒まずいな云うんだ。そんでわしんとこへ来て、まずい云われたら立つ顔がないから明日から合成酒を混ぜるというんですからね。その方が若い連中は喜ぶんだ。ところが二、三日して「先生、合成酒混ぜるのは止めました」いいよ。どうしたんやと聞いたら「電車の中で向いに座ってる客が、キタに一軒だけほんまの酒飲ますところがある。あすこの酒は実にうまい」という話を聞いて止めたんです」と云うんだ。酒は割ったら儲かるらしいで。殆んどどの店が割ってるちゆうもんな。

吉沢 合成酒混ぜた方がお客が喜ぶという、そういう酒は情けないというんだ僕は。ゴマカされて高い金払うて酒飲んでるやつのは知れんわ。

竹中 その点お菓子は純粹やからええで。それに菓子ほどバラエティに富んだものはありませんで。古林 そやけどマンジュウやお菓子はチビリチビリという訳にはい

かんて。長時間楽しまれへんやないか。

竹中 お菓子は長時間楽しむのやあらへん。第一酒みたいに量でこなすもんと違いまっせ。

柳田 そりゃそうと竹中さん。神戸の菓子は他所のとくらべてどうです。

竹中 神戸の菓子は歴史が浅いだけにもう一つやなあ。生菓子のうまいのがなかなかないわ。それに甘すぎますわ。これは戦争中に甘味にかつれてた記憶が残ってるんだ。だから甘くないと承知せえへんのです。洋菓子にしても神戸のはみな甘いでしよう。甘すぎますなあ。

古林 それは僕も大賛成やなあ。そういう甘党なら話がわかるわ。

阪本 もうマンジュウの話は止めようやないか。(一同笑)

古林 しかし竹中さんみたいな年で甘いもんが喰えるとはうらやましいわ。

竹中 私にしたら飲める人がうらやましいですわ。でも私もブドウ酒やブランデーやたら好きやね。チョコに二杯ぐらいいは飲めますよ。もっともブランデー一本買つとけば一年はありますけどね(爆笑)

古林 何んと、一年で一本これはまたひどい、安くて済むものやなあ。

阪本 ふーん。君、君、ブランデー一本が一年もつとは、これは恐るべきこの世の物語りだぜ。しかし世の中で一番つまらない話ね、甘党と辛党の対談だよ。ね。(一同爆笑) どこまでいっても交わらんワ。それだけだよ(笑)

(阪本氏邸にて)

ピンク・コーナー



ソ連の女性宇宙飛行士第一号が飛んだおかげで、世界中の女性たちは大騒ぎ。「もう男には絶対に負けないわ」という張り切りようですが、さすがフランスの女性だけは「女が一人で飛んでみたってしかたがないわ」と、フランクと鼻で笑っただけでした。フランスの彼女たちは宇宙船がもっと大きくなってベッドでも積めるようになるから、そのときはまた考えを変えたいと、あの方はいったいどういうことになるのか、興味シンシンの研究題目です。

日本の女性におねがいたいの、はい、いくらソ連では女性が工場で働いたりダンブカーの運転をしていながらといって、そんなマネまでしないで欲しいことです。ソ連のスポーツ選手を見てもわかるように、あの筋骨たくましい体格は果たして「女性」といっていいかどうか。筋力だった男性と、筋力だった女性とが、同じベッドで、いくら甘い「むつごと」をかわしたところで、それで気分が出るものでしょうか。重労働のすべつベッドをつぶしてしまいうぐらいが関の山でしょう。

無重力状態ならいざ知らず、地球上の女性は、男が抱きかかえられるだけの軽さと、なめらかな膚とを失わないでください。男が女に負けるのはそれだけです。(T)



格調の高い仕立て

高級
紳士服

山名洋服店

神戸三宮生田筋③五七九七



■特集(3)アンケート あまから合戦



■アンケート

- ① あなたは甘党ですか辛党ですか
両党の場合は比率の多い方に。
- ② 入党された時とその理由。量としてのレコードは……何時・何処でまたご感想は?
- ③ 品質・銘柄はどんなものを選びますか。
- ④ どんな時に召あがられたのが最も味があるでしょうか。
- ⑤ 甘党の方は辛党の方に、辛党の方は甘党の方にご忠告をどうぞ



■宮田重雄 (画家)

- ① 酒がのめぬという意味なら甘党ですが、本日は「めし党」。
- ② 生理的にアルコールを受けつけない体質。
- ③ ナゴヤ・美の忠の「上りようかん」但し寒い間しか無い。
- ④ 甘いものが欲しい時。
- ⑤ のめぬ酒なら、無理強いするな。

■吉沢独陽 (詩人)

① 勿論辛党です。

- ② 明治40年の秋、伯父のブドウ酒醸造蔵でブドウ酒の桶に落ち込み、祖父に救け上げられ、褒められて、それ以来やっています。戦争が酷くなるまでは、隔日宿酔「もう呑むまい」と思いながら、夕暮ともなれば、又始めたものでした。時と所を選ばついいいものです。
- ③ 一流メーカーの第二級酒を「ヒヤ」で湯呑みでやっています。が年中通して同じ味は保てないものです。折他、2、3種類を届けて貰って啗ってみました。良い方に傾いていく。
- ④ 何といっても、深夜酒蔵の会所場でヒネリモチを焼きながらユツクリとやる可でしょうネ。それが出来ない時は、書斎か居間で「ヒヤ」をチビリチビリとやるか神戸へ出て腰かけ(トマリ木とも言う)でビールを二、三本。
- ⑤ 私は、頂く直前に良質のヨウカンひと切れは是非欲しいです。体内に入れば糖分もアルコールも一体です。お互いにほどほどというところできましよう。

■鴨居羊子 (下着デザイナー)

① 辛党

- ② 酒豪の亡父の爛香などをしてる間に覚える。オーバーな表現をすれば、14、15才の頃。常識的にいえば24、25才の頃。レコードなど考えたことはありません。まさかスポーツや金田選手じゃあるまいし。
- ③ 洋酒、そのうちウイスキー、

とくにサントリーの角のハイボールか、オンザロック。

- ④ 一日の仕事終了後、午後8時〜11時ごろまで。
- ⑤ 甘党の人に申し上げます。おまんじゅう、ようかん、最中などを食べていてトウゼンとし、はたとヒザを叩くような名案、アイディアが湧いたとは、かって聞いたことなし。「甘党に名智うかばず」です。

■中里恒子 (作家)

- ① 甘辛両方比率も同じ。
- ② 量は特にレコードなし。
- ③ 品質はどちらにしても上質なものを。
- ④ うれしい時にはやはりうまい節度ということ。

■阪本勝 (随筆家)

- ① われは辛党。
- ② 仙台二高時代に入党す。18才のころかとよ。
- ③ 銘酒「白雪」の特級のみに。
- ④ 静かな夜「心友」たちと清談しつつのむ酒。「白玉の歯にしみとおる……」情趣を好む。
- ⑤ 辛党の一生は両面版のレコードのようなもの。甘党は片面版。一度よりない人生なら両面を味わうを賢しとす。

■島久平 (作家)

- ① どちらにも属さず、コーヒ党と申すべきか。甘辛に2分すれば甘党のシンパでしょう。
- ② 従って甘党としてのレコードは心がけたることなく、コーヒな

らばつづけさまに5はいを飲んだることあり、1日に5はい6はいは珍しからず。最高何はい飲んだか記録をとったこともございませぬ。コーヒを飲み出した動機は酒が飲めないからです。

③ いろいろと種類があるそうですが、それほどの通でもなく、目下はコロンビアを飲んでおります

④ 疲労したとき、起床時などよろし。

■青山政吉（画家）

① 辛党ビール
② 疲れたときに一寸一ぱい（が入党の理由）（レコード）約五本あまり飲まずたえず一寸ずつ飲む方があとあじがよい。

③ アサヒ・ビール・ゴールド

④ 仕事に疲れたときビールは世界的な水準のこくがあり又最も平凡であるが故に、いつのんでもあきがない。

⑤ 男性にとって、甘党は雰囲気がないし、それに歯のために食慾のアドバイスにも損をするでしょうね。

■星島英彦（川崎製鉄）

① 辛党。

② 戦時中、支那で支那酒（チャンチュウ）が飲み初め。最大飲酒量は「しか」と憶えては居りませぬ。記憶しうる状態ではありませんでしたので。ただ、相当多量であったことは確かです。

③ 未だ語る資格はありませんが離の生一本（甘口）はたしかにうまいですね。

④ 親しい友達、特に旧友と語り

ながら飲むとき。

⑤ 忠告するどころではありません。

■吉村一夫（音楽評論家）

① 辛党でなく、コーヒ党です。だから甘党でしょう。

② 一日十杯位、自分でやるのはこれだけ。学生時代からの信仰のようなもの。

③ 自分の好みに合せるミックスであとは慣れたものが一番です。

④ 起床直後、就寝直前、食後、食間。

⑤ 何かの大学総長の訓辞にあったように「酒は自分のフトコロで自ら飲み度だけ、自ら好む場所です」飲んで欲しいものです。車座になってワメキ散らして飲むのは最低。

■松本満（NHK神戸支局）

① 遺伝的甘党です。

② 試験勉強のとき勉強に夢中になりすぎ、甘納豆400gたべてしまいました。

③ 疲れたとき。

④ アイスクリームならどこのでも。明石のでっちヨーカン。

⑤ 主人にことあることは忠告しつづけです。もう、忠告しあきました。

■戸塚文子（作家）

① 甘党でも辛党でもありません。お酒も飲まないし、お菓子も食べないというわけです。ノムのは煙草だけ。

② 「胃袋も身の内」おん身御大切に。

■山本鎮郎（王子動物園長）

① 辛党。

② 悪友に誘われてつい。量は2

人で銚子18本の記憶あり、時々、ユカイな相手と心からユカイにのめば量も進む、所は宣伝になるからやめとこう。

③ 何でもOK、最近はいすきーの水わりかオンザロックがよろしい。

④ これは個人によってちがうだろう。想像にまかせる。要はのみたい時にのみただけのむのがコツなり。ムリヤリなオツキ合はよくない。

⑤ 甘党には忠告すべきことなし。辛党の失敗は甘党にはおこり得ないからである。

■川上のほる（コメディアン）

① 辛党です。

② 幼少の頃、宴会の残りの酒をのんだのが最初。

一升余を時津風部屋で——酒はふんいきでのめる。

③ 日本酒、ビール、最近洋酒が多い。

④ 仕事をすませてのむ時の酒が一番美味しい。

⑤ 余り甘いものを沢山食べると胃を痛めますよ。酒は百薬のチヨウです。冠婚葬祭はぜんざいで駄目。又しるこで女はくどけないオンマツ。

■杉浦実（スギヤ店主）

① 終戦を境に甘党より辛党に。入党の時は右の通り、レコードはどちらも無し。

② 1、ビール（アサヒ）

③ 2、洋酒（ジンファイズ）

④ 風呂上り、スキー宿の夕食時

⑤ 忠告なし、各自の適量を越えればどちらも害。

神戸うまいもん巡礼

No. 11

赤尾 兜子

朝鮮料理の巻

夏となると、体力の補強が念頭にくる。テレビなどのコマージュルもあずかるところがあって、スタミナをつけるためには栄養食と、このごろは何かとさわがしいがたとえばあのきつい臭味でいやがられたニンニクひとつにしても、このごろでは、いろんな料理につかわれ、一般の味覚が変化しつつあることは事実のようである。

体力補強をまともに考えると、まず第一候補は朝鮮料理ということになろう。

朝鮮料理は、一口にいて牛肉をたくさん使う料理と、思つてまちがいない。日本料理が魚、支那料理が豚を主用するにくらべて、朝鮮は地理的にもこのふたつの国の中間にあるので、材料や調理法もいわばその中間であるほかに特長を加えると、内臓の料理がうまう、野菜料理（野草なども使つて）がよく発達し、漬け物（キムチ）の種類が多く、しかもたいそう凝つたものがあるということだ。

神戸は、いぜんから現地人の居留者も多く、朝鮮料理と看板はかけずとも、そのなかの幾種類かを売物にしている店は、まことに数多い。しかし正直にいて、私は、そうしたいいくつかの店の通を自任する友人につれられて、足をふみ入れたが、あの強度の鼻や舌をさす辛味には、しりごみして、中途でハシをおいたこともあり、精力食だろうが、とても美味とはいえないと思つたこと

である。

しかし、こんど「金剛山」（生田区北長狭通二、新世紀南）の料理をつついてみて、その先入観は相当大きく訂正された。私たちの口にある料理がたくさんあるということがわかつたのである。それだけ、日本ふうな味づけが処理され、きつすいのものでないと、そこで通人は文句をつけるかもしれないが、口へ通らぬ料理では、のつけから何ともいいようがないわけだ。

このロース焼（二五〇円）朝鮮ではブルコキは薄く切つた肉を鉄板で焼くのだが、ステーキやふつうの鉄板焼の味とはちがひ、もつと味が濃く、いくぶんの甘さが舌にのり、あぶらっぽくつくだにふうの味もあつて珍味である。それというのは、すべてはその調味料にあるわけ、焼く前に厨房で、肉を松の実、蜂蜜、にんにく、ゴマ油、朝鮮にんじん、みりん、砂糖など十種類をあわせてだし汁にひたしてもんであるからで、焼きあがつたらそのまま食べ、もう何もつけることはしない。このいろいろな調味料が、朝鮮料理ならではのもの。「ロース焼」とおなじ調味料をして、材料を牛のアバラ肉にするとかルビ（二五〇円）となる。この方は、もつとあぶらっこい。ほかに同様の方法で肝臓ばかりのレバー焼、舌を薄く切つて焼くタン焼などもあるが、それは、お好みにかかせよう。蒸肉のことを、あちらではチムといい、

カルピチム(二五〇円)は、牛のアバラ肉を野菜と薬味でとろとろ煮つけたもの。ふんだんに野菜も入っており焼き肉とは、またちがって、おっとりした味。ほかに冷麺(一五〇円から)雑菜(二五〇円)もいい。冷麺は、注文を受けてから、ソバ粉で作って、野菜と肉をあしらいい、牛肉の冷スープをかけるが、支那の麺とはちがってもっとシコシコして何かみずみずしい感じである。「雑菜」は季節の野菜と肉を薬味でいためている。およそ想像した朝鮮料理の塩っぱいからさを破って、なじみやすく、ソフトな味であった。

最も有名な漬物(キムチ)は、この店にはそれほどに種類はないが、代表的な筒(トン)キムチ、白菜漬やキヌウリキムチがあって堪能した。



朝鮮料理独特の味覚、ロース焼250円

あとひとつ新羅王宮の古風を伝えた名物飯「葉飯」(ヤクバブ三五〇円)をあげておく。松の実、栗、オオナツメの実、蜂蜜とゴマ油で味つけた餅米をむしあげたもので、かんたんには日本の赤飯と思えばよい。ちがうのは、日本の赤飯のような淡白な味でなく、ずっと甘く、なかに栗やナツメの実があって、風味は独特。食べあいた甘党の口うるさい人たちでも、いちど賞味の価値はあろう。家族ずれや宴会用には二階の座敷(一人前一〇〇〇円のコース)三階(一人前六〇〇円のコース)を利用するもいいだろう。力道山、阪神の村山選手、それにツカガールといった客の顔がみられる時もあるが、つまりはスタミナを求めに来るのであろうか。



上列が雑菜250円、下列が朝鮮独自の漬物

How to be a gentleman

美術愛好紳士

文・竹田洋太郎
え・鴨居玲

かつて紳士は美術家のパトロンであった。しかし現代の紳士は美術家のパトロンになろうなどというフテイな了見を起こさない方がよい。それは、美術家自身が紳士になってしまったからである。

銀行が新築すると、取引先から贈られるお祝いはたいがいが美術品である。とくに絵画だが、これらは、美術界での特定銘柄に属する画家の作品に限られている。そういう画家たちの収入は、そこいらの経営者、資産家及びもつかないものだから、紳士としては、こちらがパトロンになってほしいくらいのものである。

また特定銘柄でなくても、市場第一部のマージン銘柄くらいになれば、かつてのように画家の看板であるペーをかがつたり、長髪をふり乱したりはしない一見紳士風的美術家ばかりで、カントリークラブで会っても、それとはわからないだろう。

そこで紳士は、美術家のパトロンであることをやめ、美術のみを愛好することをおすすめしたい。あなたが株を買うとき、その会社の社長がどういう人物であるかをあまり問題にしないように、株……じゃない、美術品のみを愛されるがよろしい。なおここでは、美術品と称する骨董については述べない。骨董はニセモノをホンモノと思ひ込んでいること、ニセモノとわかった後もホンモノといい張ることが楽しみなので、そのものの価値と

は別問題であるから。また美術愛好紳士のために、とくに現代の美術について愛好法を教示したい。

相当程度の紳士諸氏にとっても、近ごろの「抽象絵画」はわからないという。なかには全くわからなくても現代紳士として、わからないというのがシヤクで、わかったふりをしている人も多い。だがこんな例もある。

抽象画家の津高和一氏が現代のように国際的評価を受けるに至る前、金が必要となってさる実業家に抽象作品を持ち込んだ。するとその実業家は、絵をひと目見て、すぐさま買ったそう。そうしていうには「よく絵を買ってくれといわれるが、花や風景のある、いいかげんな絵は、一度見ればそれでしまいだ。しかし、このわけのわからん絵は見るたびにちがったことを考える。つまり一枚でいろいろ見られるわけだから、この方がトクヤ」といったという。

この「トクヤ」という精神は、真の美術愛好に近い精神ともいえよう。また、抽象絵画の多くは、いくら考えてもわけのわからないのが本当なので、絵をいかに理解するかは、専門家にまかせておけばよい。紳士はおおの勝手に、その絵を受けとればいいのである。抽象絵画ではないか、梅原龍三郎の絵を見て、「なるほど、絵具も歯磨もチューブにはいっとる。こんど、七色のハミガキ」を売り出してモウケたろう」と考えるのもよろしい

「別冊紳士入門図解」

人知れず行ったかくれた善行は必ず世に出るものである、と子供の頃より教えられたが例外もあるものらしい。今から7、8年前の夜中、^{うし}丑満刻の頃であります。私と竹田洋太郎氏と、それから南米へ行った親友のY君と3人、三宮から六甲の竹田氏の家へ帰る途中、ふと車から見ると阪急六甲駅の西、二つめ位の踏切の山側の家の物置がボーッと火柱をあげている。勿論人通りはなく、家人も気がつきないらしい。スワとばかりに車から飛び降りタクシーは消防署へ走らせ、私達は家人を起しバケツや洗面器のリレーで水をかけ、消防車や近所の人が集る頃特に私はその家の青い目をしたお嬢さんの感謝のまなざしを一人背に一杯受け乍らまこと「ローンレンジャー」の如く名もつけず風の如くに去ったのであります。そしてその夜の事件は全くそれっきり、だからつい世の中は不公平だとグチの一つも出る次第でおぼつかしい。紳士入門の竹田さんはやや興奮の態で「ナンドイ、ナンドイ」とやたらに叫んで居られました。

お恥しい昔話にことかけて、今月は挿絵をさぼってしまいました、ついでに私事で恐縮ですが、この紳士の道を説く君と私の事について一寸記したいと存じます。

「オンパ、ヒガサ」と何不自由なく育てられた私は、天二物を与えずの諺通りに余り頭が良くなかった。小学校1年に入学する頃、心配した両親が「良く出来た人良く来た人。」とまるで西瓜のように云う近所の大学生の所へ勉強に通わされる事になりました。御本人はわすれていらっしゃるらしいが、この西瓜のような大学生が竹田さんであります。月日のたつのは早いもの以来二十数年、偶然にも挿絵を描かせて頂く事になり、感無量のものがあります。

ますますお元気で良いお仕事をなされるよう念じて居ります
竹田洋太郎様

レイ・カモイ

スーラージュの絵を見て「この人はアルバイトに膳写印刷やっとならしい」と考えてもよろしい。

しかし「なんとなくいい」ものを感じとることであるしかし、紳士の陥りやすい点は「特定銘柄やマージン銘柄は面白くない。市場第二部か店頭あたりから成長株を掘り出してやろう」と思うことである。それには相当のたのしみがあることは否定しないが、上場したトタン暴落というのでもない。だから、もう一度いうが作品そのものを愛好し、楽しむことである。そして手許に金があればその絵を買い、なければ見ているだけでよいだが、ただ見るだけではいけない。紳士は紳士らしい

批評をしなければならぬ。例えば……

一時、林武氏はビュッフェに似た人物画をかけた。それを見て「特急こだまの食堂だな」つまり「ビュッフェ・スタイル」だから。ことに、林氏のような特定銘柄はこちらがいくらイヤ味をいっても相手にはこたえないから、いい放題である。しかし将来ある作家（近ごろの画伯といわれるより「作家」といわれたがる）についてはほどほどにすべきだ。例えば……

レイ・カモイ氏の抽象作品を見て「彼は具象を描かせるとうまいのだが」の「だが」をあまり強くいつてはいけないのである。



Tea Room
ROSIER

モーニング・サービス
9～11時までエッグ・
サービスをいたします

喫茶・ロジエ
神戸大丸上柳筋山側階上
TEL. 39-2688
洋酒の店・ロシエ
農薬会館浜下る角③3297

チャーミングな
あなたをつくる
芸夢のセンス



コスチュームアクセサリーの店

芸 い む 夢

神戶店 / トアロード 38643・2293
大阪店 / 心斎橋ロビー 211-5153・1044
心斎橋名店街(小丸ビル) 211-8503

世界の洋酒の店

A B U ハチ



TEL 町 ③ 2798 目



Iteuliee
Ristorante

IKU TA - SHINMACHI
TEL. ③ 0376